

事業番号	10 01 07	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	国民の祝日「山の日」記念全国大会推進事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	森林政策課	
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 1 選ばれる観光地づくり 1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進 3-2 豊かな自然環境の保全 2 自然環境の保全			E-mail	rinsei@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H27 ~ H28	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-2 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 カ 観光の振興					

1 事業の概要

目指す姿	平成28年8月に「国民の祝日『山の日』記念全国大会」が松本市上高地で開催されることを受け、松本市等と協力して記念全国大会の開催等の取組を推進し、「信州の山」の多様な価値や魅力を幅広く発信することで、観光誘客（海外含む）・定住化等を促進するとともに、「山の日」の制定趣旨である「山に親しみ、山の恩恵に感謝する」ことへの県民、国民全体の理解を深め、広く浸透を図る。													
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> 開催地決定に向けて、松本市等と共同で誘致に向けた要請活動を実施。 5月に開催された「全国『山の日』制定協議会」通常総会において開催地決定。 世界的にも「山」を目的にした祝日は例がなく、国内外からの関心も高まるため、今後の本県の「山」への観光客の増加や、山関連企業の誘致なども視野に、「信州の山」を発信していくための絶好の機会。 「信州 山の日」の制定により県民機運は高まりつつあるとともに、登山用品店の出店が相次ぐなど、「山への関心」の一層の高揚を図る上でも、重要な行事と位置付け。 													
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】												
	県民との協働による実施： 実施中	国民の祝日に関する法律												
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）													
	<ul style="list-style-type: none"> ○国民の祝日「山の日」記念全国大会の開催【平成28年8月11日】 ○「信州 山の月間」中のイベント件数及び参加者 100件・5万人以上【平成28年7月15日～8月14日】（「信州 山の日」と連携し、月間中に開催されるイベント等を通じて、記念全国大会の開催機運の醸成を図る。） 													
	② 事業内容 （単位：千円）													
		項目	実施方法	H28事業実績		H29								
				（当初）	（決算）	（当初）								
	大会推進事業負担金	負担金	実行委員会経費 広報費 記念式典開催経費 記念行事開催経費	0	42,340	0								
			合計	0	42,340	0								
事業コスト	区分（単位：千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況									
	予算額	前年度繰越		42,340		項目	H26末	H27末	H28			H29 目標		
		当初予算		0	0				目標	成果	達成状況			
		補正予算	16,780						実施計画の策定	-	-		-	-
		合計（A）	16,780	42,340	0					記念大会の開催	-		-	開催
	Aの財源	一般財源	16,780			信州 山の月間中のイベント件数及び参加者（件・万人）	90	95	100	122	達成	-		
		県債					4	6	5	12				
		国庫支出金		42,340										
		その他	0	0	0									
	決算額（B）	16,780	42,340											
概算人員費	職員数（人）	4.20	4.20											
概算事業費（B（A）+C）	概算人員費（C）	34,759	33,239	0										
		51,539	75,579	0										

目標に対する成果の状況	国民の祝日「山の日」記念全国大会の開催を平成28年8月11日に松本市上高地で開催し、17,360名が参加。参加者に対して、本県の豊かな森林や山に育まれた「木と森の文化」を発信。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成29年度の国民の祝日「山の日」記念全国大会は他県で開催されるため、事業は実施しないが、引き続き、「木と森の文化」の発信に努めていく。
--------------------	---